

団体名 山陽小野田市自然保護協議会 (山陽小野田市)

代表者名	町田 正勝	団体の目的	・山陽小野田市の豊かな自然環境を保護し、希少な生物の再認識と生育環境保全に貢献する
構成員数	47人		
設立	H25年4月		
問い合わせ先	☎090-3743-9515 (笹尾)		

事業名 里山の自然保全と希少生物生育環境保全事業

事業の目的 ・里山の自然のすばらしさを再確認してもらい、増えている竹を使った遊びを子どもたちに伝えながら、自然環境の保護と希少な生物を再認識する

事業の内容

- ・春を満喫！バードウォッチング&散策・ウグイス笛作り
日にち：4月15日（日）場所：江汐公園(山陽小野田市) 参加者：148人
- ・初夏の江汐バードウォッチング&散策・竹馬を作って乗ってみよう
日にち：6月17日（日）場所：江汐公園 参加者：65人
- ・秋の江汐公園散策
日にち：10月28日（日）場所：江汐公園 参加者：30人
- ・観察会：カブトガニと世界に約4,000羽しかいない「クロツラヘラサギ」
日にち：2月24日（日）場所：厚狭川河口(山陽小野田市) 参加者：30人
- ・春のバードウォッチングと自然観察
日にち：3月21日（木・祝）場所：江汐公園 参加者：35人

事業の成果

- ・子どもたちが、里山のすばらしさや豊かさを知ることで、身近な里山を見つめ直すきっかけづくりになった
- ・竹を使った遊びの伝承と竹林の被害を伝えることができた

活動現場レポート！

「初夏の江汐 バードウォッチング&散策・竹馬を作って乗ってみよう」
(H30.6.17/江汐公園)

今回の自然と触れあうイベントは、江汐公園で毎年開催される「あじさいまつり」にあわせて開催されました。

この日は天気も良く、早朝8時からのバードウォッチングでは、購入された図鑑と鳴き声ペンタッチが大いに役に立ち、30種の野鳥が観察できました。

その後開催された竹馬づくりでは、用意した30組では足りないほどの人気があり、会員の皆さんがサポートしながら、親子で竹馬づくりや竹馬乗りに挑戦されていました。

また、自然散策をするツアーでは、見頃の「あじさい園」を中心に、会員手作りの資料を使って、公園内の植物を丁寧に紹介されていました。



竹馬づくり



自然散策ツアー

